

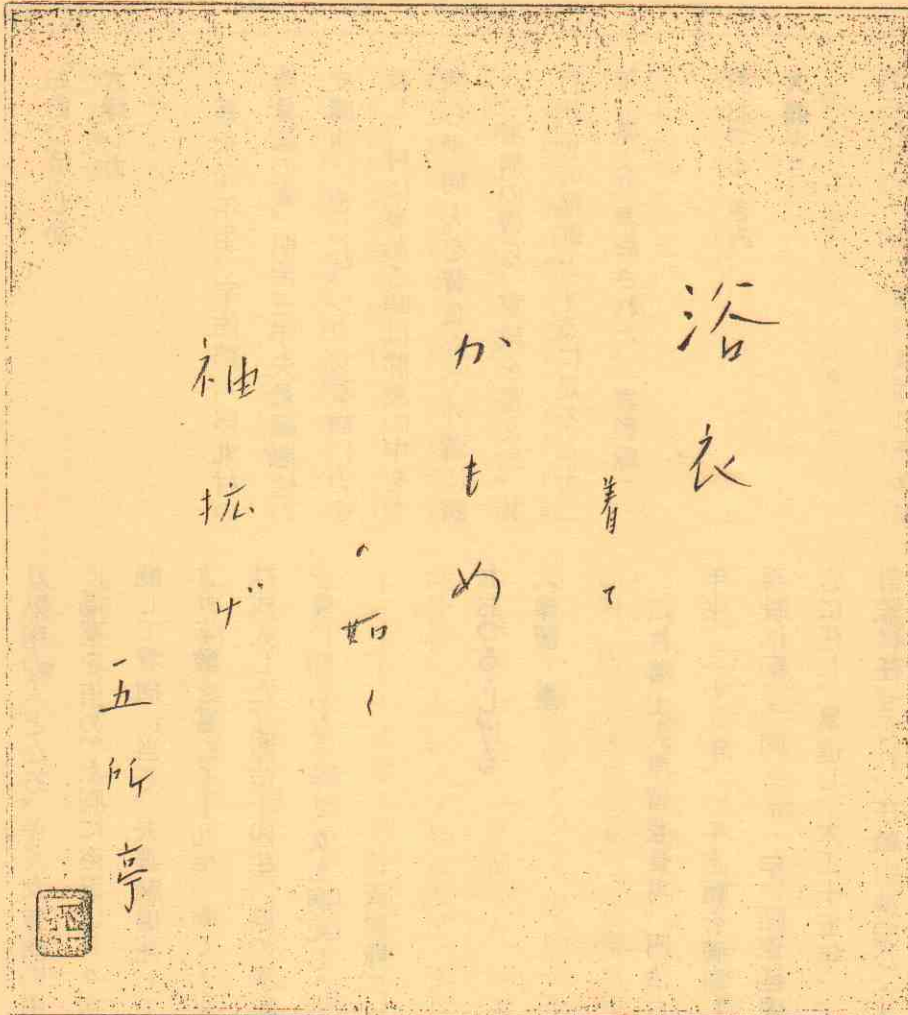
宇佐市民図書館 2005.10

郷土スペース月報

〒879-0453 大分県宇佐市上田1017-1 TEL.0978-33-4600 FAX.0978-33-4679
http://www.usa-public-library.jp/

今月の表紙

五所平之助自筆俳句色紙「浴衣着てかもめの如く袖揚げ／五所亭」。



- 目次
- ◆今月の表紙・映画監督Ⅱ五所平之助の俳句色紙②
 - ◆五所平之助『わが青春』より②
 - ◆龍膽・小野精一編「大分県人名辞典」本文編(41)
 - ◆新着郷土資料目録・平成十七(二〇〇五)年9月

母は小学校教育もろくに受けられなかったようで、俗な言い方をすれば無学ということになる。だが習字はよく書いて、細いきれいな字を書いた。

母の口癖のように言う言葉は、平凡なことで、三つあった。

「どんな小さな事でも一生懸命にやるんですよ」

「他人様にご迷惑をかけてはいけません」

もう一つは「他人様を分けへだてしないで、どんな方とも平等におつき合いをする事」というのである。

大へん、あたり前のことではあるが、私には重く、大切な教訓となつて、私の七十余年の生涯を支えてきている。私はいつも母の言葉に背かないように心掛けてはいるのだが、時どき他人様に迷惑は掛けるらしいので反省している。

五所平之助『わが青春』より
永田書房・1978

龍膽・小野精一編

大分県人名辞典

本文編 (41)

遺族から宇佐市に寄託された自筆原稿より、本文を順次紹介しています。
収録人名一覧は、No.7(2000.10)～No.14(2002.5)に連載しました。

おおつ

おおつぼ・しか
大坪シカ

嘉永元年生。宇佐郡六郎丸村の農量蔵の妻。明治三年夫量蔵悪性の皮膚病に苦しむ。シカ女看病に力を致し、村に事ある時は群衆の中をも愧らず病夫を背負うて外遊に誘う。看病の傍ら、家政を整えた。其行状世の模範とするに足ると十二年、県より表彰された。(表彰録)

おおつる・きみ
大鶴キミ

天保元年海部郡宇津村川野専太郎長女に生る。平井村大鶴善蔵に嫁す。子女二人を儲く。文久三年善蔵は佐伯火薬所で火薬爆発肢体寸

断即死した。爾来、寡居清節を守り、老父を助け幼児を育て、一家の生計をたつ。明治九年老父中風に罹り臥床の人となる。キミ女貧窮の中に湯薬を備え、上厠に浴湯に日々抱擁して看病に当る。夫善蔵爆死してより辛酸を嘗むる十九年、漸く子女は成人した。明治十四年、県の表彰を受け間もなくキミ女も病死した。
(表彰録)

おおつる・しげる
大津留 重

臼杵藩士大津留登長男。明治六年生。二十九年、一年志願を満期し現役に転じ、同三十一年、陸軍經理官に任じ、累進し、大正十五年、主計監に任ぜられ、在職中清国シベリヤに出仕する数回、清国神社祭典委員たる七回。大演習外審口判員たる数回、戦役関係としては清国事

おおと

おおと・えつそん
大渡霧村

府内藩儒。本姓佐藤。藩命を以つて大渡氏を継ぐ。諱貞、字子幹、通称周作、号霧村。竹内豊州の門人。邸内に帷を祭る。擢んでられて藩校訓導となる。属して江戸に至る。諸儒を訪う。居り二年、病を得て帰郷、学館に勤む間の如し、血を嗜して止めず、安政六年四十三歳で没す。冥月子、霧村没後私塾を継ぎしと。和歌を善くし、遺墨もあると。
(大塚氏調)

おおとも

おおとも・うじちか
大友氏親

豊西記には親有として早世とある。親武(親常)の子。幼にして弑せられた。

おおとも・うじとき
大友氏時

五代貞親の八子。延元元年足利尊氏九州を徇ふ。氏時亦之に属す。其後探題一色範氏を援け、菊池武敏を攻む。

文和四年、正平十年、懐良親王豊前豊後を征服す。氏時、足利直冬に属す。直冬南朝に降るや氏時亦官方と称す。然し菊池氏の下に屈するを屑とせず、氏時高崎城を修

む。菊池武光来り攻む。武光克たずして退く。

貞治二年、正平十八年、武光豊後に入り、氏時を大野郡島屋城に敗る。氏時、為に斬られ後七年を経て応安元年逝去す。(事跡考)

おおとも・うじつぐ
大友氏継(九代)

修理大夫氏綱と改む。八代氏時の四子。(又氏秦の二男ともあり)氏綱多病家を継がす。然るに親著將軍に請い父氏綱を歴代にかえ、九代としたとある。応永七年逝去す。
(事跡考)

おおとも・うじやす
大友氏泰

貞宗長子。従四位下侍従元応元年兵を率い、鎌倉に至り、野洲に入

り、尊氏に見ゆ。尊氏氏秦に本性源氏を復せしむ。正慶二年歿す。

おおとも・うんせん
大友雲泉

日田高円寺法蘭二男。年二十八。府内光西寺に入り、十五世住職となる。号雲泉は雲萃の命ずる所。円解、円友の落款もある。京都東山に入り、権学頭となり、学頭に進む。華光院に住す。学徳高く、詩書画を善くし、山水人物に長ず。天保十一年七十四歳で歿す。明治二十七年、本山より講師位を追贈す。門下生多く、国深、徳誼(長久寺)は共に本山学頭に進む。

おおとも・えんしん
大友円深

光西寺雲泉の子。淡窓の門に学ぶ

変、日露役等に従軍し、金鶏勲章を賜わり、昭和二年、予備役仰付けらる。
(二豊名士言行録)

バックナンバーは、
郷土スペース(雑誌架)に
ファイルしています。
ご希望のかたには、
中央カウンター(そうだん)で
さしあげます。

新着郷土資料目録 平成17(2005)年【9月】

書名／人名／出版社／出版年(月)／請求記号／(備考)

- 貼り込まれた〈哲〉蹟／石見輝彦／三浦梅園資料館／2005／A111ミ／(寄贈)
- 森山八幡社の今昔／森山南平川原地区／2005／A175モ／(寄贈)
- もうひとつの南無妙法蓮華經／小野聖陽／国分寺:新風舎／2004／A180オ／(寄贈)
- 豊後府内1 中世大友府内町跡第5次・第8次調査区／大分県教育庁埋蔵文化財センター
／2005／A200.2オ／(寄贈)
- 豊後府内2 中世大友府内町跡第9次・第13次・第21次調査区
／大分県教育庁埋蔵文化財センター／2005／A200.2オ／(寄贈)
- 卑弥呼の墓発見／矢野武夫／安心院町文化連盟／1981／A202ヤ／(寄贈)
- 陸の道・海の道—人・もの・文化の大動脈—／大分県立先哲資料館／2005／A205オ／(寄贈)
- 廣池千九郎の人間的研究／下程勇吉／モラロジー研究所／2005／A289ヒ／(購入)
- 大分学・大分楽2／辻野功／明石書店／2005／A302ツ／(寄贈)
- 語り手としての福沢諭吉／松崎欣一／慶応義塾大学出版会／2005／A309マ／(購入)
- 大分の祭り／石松健男／おおいたインフォメーションハウス／2005／A385オ／(寄贈)
- 真名野長者・般若姫物語／淵敏博／地域文化出版／2003／A388.6／(寄贈)
- 21世紀の地域リーダーへ／平松守彦／東洋経済新報社／2005／A318ヒ／(寄贈)
- nototo(のっつと) 大分版／テルウェル西日本／2005.10／A514ノ／(寄贈)
- 駆逐艦／呉市海事歴史科学館／ダイヤモンド社／2005／A550ク／(購入)
- 奇蹟のブランド「いいちこ」／平林千春／ダイヤモンド社／2005／A588ヒ／(購入)
- 君への贈り物／河端洋安／海鳥社／2001／A911.5／(購入)
- 日輪・春は馬車に乗って 他八篇／横光利一／岩波書店／1998／A913Y81／(寄贈)
- なまけものの思想／安岡章太郎／角川書店／1984／A914Y84／(寄贈)
- 友を偲ぶ／遠藤周作／光文社／2004／A914Y04／(寄贈)
- 労苦を越えて 第1集 戦傷病者の叫び／寄村文利／2005／A916ヨ／(寄贈)